

令和8年度（探究地学A）シラバス

教 科	理科	科 目	探究地学A		
単 位 数	1	学 年	2	類 型	文系
教 科 書	地学学習帳 (愛媛県高等学校教育研究会理科部会)				
学習目標	地学的な事象・現象についての観察を行い、自然に対する関心や探究心を高め、地学的に探究する能力と態度を身に付けるとともに、基本的な概念や原理・法則への理解を深める。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
1 学期	地球の環境	・地球の環境について、大気と海水の運動と関連付けながら理解し、関係性を整理する。 ・気候の自然変動や人間活動による環境変化への理解を深め、日本の自然環境との関係性を見いだして表現する。
2 学期	太陽系と宇宙	・太陽系天体の分類と特徴、関係性、宇宙の広がりへの理解を深める。 ・太陽と地球との関係、誕生から現在までの移り変わりを理解し、科学的に探究するために必要な観察、実験などの技能を身に付け、規則性や関係性を見いだして表現する。
3 学期	活動する地球 移り変わる地球 大気と海洋	・地球の活動、移り変わりを理解したうえで、大気と海洋について、地球の熱収支や大気と海水の運動の原理などを理解し、科学的に探究するために必要な観察、実験などの技能を身に付け、規則性や関係性を見いだして表現する。

評価の観点及び内容、評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
知識・技能	・自然の事物・現象における原理・法則などの知識や考え方を理解し、深めることができる。 ・実験・実習の目的や実験の原理などを理解することができる。 ・観察、実験などの技能を身に付けている。	・定期考査 ・確認テスト ・課題 ・実習の取り組み
思考・判断・表現	・様々な現象から疑問を持ち、問題点を表現できる。 ・観察、実験などを通して、規則性や関係性を見いだし、整理して表現することができる。	・定期考査 ・確認テスト ・課題の取り組み
主体的に学習に取り組む態度	・身の回りで起きている現象に関心を持つ。 ・授業・観察・実験に意欲的に取り組み、より深く現象を理解し、追究することができる。	・授業に取り組む態度 ・実習における取組 ・課題等の提出 ・自己評価